

取扱説明書

充電器

品番 **WX-LZ150**

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日	品番	WX-LZ150
販売店名	電話	()	-		

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号
電話 フリーダイヤル 0120-878-410

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2010

3TR006028DZA
Ns0409-3010
Printed in China

商品概要

本機は赤外線ワイヤレスマイクロホン (WX-LT150、WX-LT350) (以下、マイクロホン) 専用の充電器です。

- ・ 充電池をマイクロホンに装着したままで充電ができます。
- ・ マイクロホンを2台同時に充電できます。
- ・ 本機をマイクロホンに接続して充電または送信を行うことができます。

付属品をご確認ください

取扱説明書 (本書).....1冊 電源コード1本
保証書1式

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の故意や誤使用、不注意による損害または本商品の損傷など
- ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、運用ができないことなどで被る不便・損害・被害

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

危険

■ 赤外線ワイヤレスマイクロホン (WX-LT150、WX-LT350) 専用の充電器です。この機器以外には使用しない



電池の液もれ、発熱、破裂の原因となります。

禁止

■ 当社のニッケル水素電池以外は充電しない



電池の液もれ、発熱、破裂の原因となります。

禁止

- 他社の電池の充電は、専用の充電器を使用してください。

警告

■ 分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

■ 異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- 直ちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

■ 異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

- 直ちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

■ めれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因となります。

めれ手禁止

■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 不安定な場所に置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

■ 機器の上に水などの入った容器を置かない



水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。

水ぬれ禁止

- 直ちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

■ 指定の機器以外は取り付けない



火災や感電の原因となります。

禁止

■ 電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

注意

■ 湿気やほこりの多い場所に設置しない



火災や感電の原因となります。

禁止

使用上のお願い

使用電源は、AC100 Vです。
消費電力の大きな機器（複写機、空調機器など）と同じACコンセントから電源をとらないでください。

使用温度範囲は、5℃～35℃です。
この温度範囲以外で使用すると、内部の部品に悪影響を与え、故障または誤動作の原因になります。

以下の場所には設置しないでください。
●お子さまの手の届く場所（落下・けが防止のため）

- 直射日光の当たる場所
- 振動の多い場所や衝撃が加わる場所
- 結露しやすい場所、温度差の激しい場所、水気（湿気）の多い場所
- ちゅう房など蒸気や油分の多い場所
- 傾斜のある場所

結露について

結露は、故障の原因になりますので注意してください。

以下のようなときに結露が発生しやすくなります。

- 湿度が高いとき
- 冷たい場所から、温度や湿度の高い場所へ移動したとき

結露が発生した場合は、1～2時間程度放置して、結露がなくなったことを確認してから電源を入れてください。

電源について

電源コードの電源プラグは、必ず遮断装置を介して、次のいずれかの方法で接続してください。

- 本機は、ACコンセントや電源制御ユニットに容易に手が届く場所に設置する。
- 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは、保護アース導体を除くすべての極が遮断できるものを使用する。

●電源制御ユニット（WU-L62）などの電源を遮断できる装置のコンセントを介して接続する。

電源コードは、必ず本機に付属のものを使用してください。本機付属以外の電源コードでは使用できません。また、本機以外の機器に付属の電源コードを使用することはできません。

お手入れについて

- 電源コードを抜き、乾いた布でふいてください。ベンジン、シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗装がはがれることがありますので避けてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 長期間使用しない場合は、電源プラグをACコンセントから抜いてください。
- 水滴または水しぶきのかからない状態で使用してください。
- 花瓶など液体の入ったものを機器の上に置かないでください。

本機を複数台使用する場合

本体部を重ねて設置しないでください。熱の影響を受け、ケースが変形することがあります。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

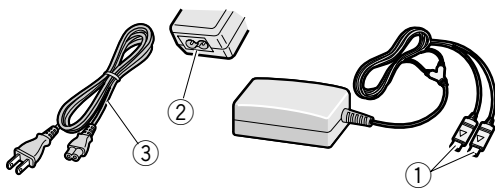
これらの処置をしても直らないときやわからないとき、この表以外の症状のときまたは工事に関係する内容のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因・対策
充電できない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがACコンセントに根元までしっかりと差し込まれていますか？ ●電源コードがAC100 V入力端子に根元までしっかりと差し込まれていますか？ ●DCプラグがマイクロホンのDC入力端子に根元までしっかりと差し込まれていますか？ →確実に差し込まれているか確認してください。
電源コードの被ふくが傷んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード・コネクター・電源プラグが傷んでいます。そのままの状態では使い続けると、感電や火災の原因となります。ただちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
使用中、電源コード・コネクター・電源プラグの一部が熱い	
使用中、電源コードを曲げたり、伸ばしたりすると、温かくなったり、ぬるくなったりする	

仕様

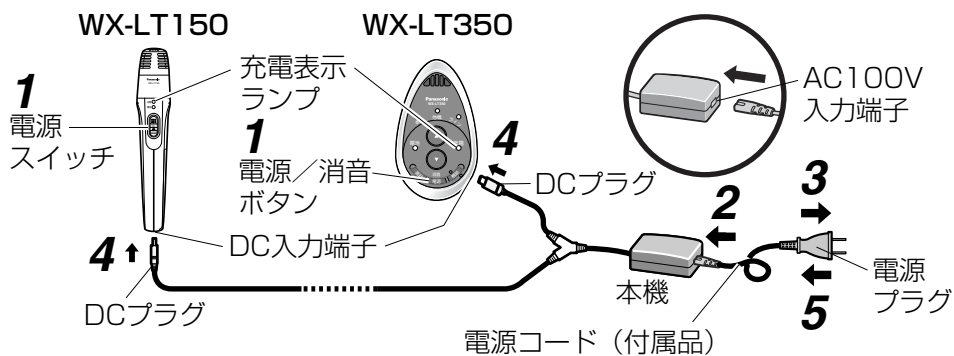
電源	AC 100 V～240 V 15 VA～25 VA 50 Hz～60 Hz
定格出力	DC3.3 V 2.0 A
使用温度範囲	5℃～35℃
寸法	幅 75 mm 奥行き 47.5 mm 高さ 26.5 mm (電源コード除く)
質量	約 135 g
仕上げ	ABS樹脂(黒色)

各部の名前とはたらき



- ① DCプラグ (2個)
マイクロホンのDC入力端子に接続して充電します。
- ② AC100 V入力端子
電源コード(付属品)によりAC100 Vを供給します。
- ③ 電源コード(付属品)

充電のしかた



- 1 すべてのマイクロホンの電源を切る
- 2 電源コード(付属品)を本機のAC100 V入力端子へつなぐ
- 3 電源コードの電源プラグをACコンセントへつなぐ
- 4 DCプラグをマイクロホンのDC入力端子に接続する
本機をマイクロホンに接続すると、各マイクロホンの充電表示ランプ(赤色)が充電状態を以下のように示します。
点灯：充電中です。
消灯：充電完了または充電電池未挿入です。
点滅：乾電池または劣化した充電電池が挿入されている可能性があります。電池を確認してください。
- 5 充電が終わったら、電源プラグをACコンセントから抜く

メモ

- 充電時間は充電電池の種類や使用状況によって異なりますが、最大約8時間で完了します。
- マイクロホンの取扱説明書もあわせてよくお読みください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

「故障かな!?’の表に従ってご確認のあと、直らないときは、電源プラグをACコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	充電器
品番	WX-LZ150
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に